



メッセージ 01

検査技術部 臨床検査技師

池谷 武彦 (入職年数 26 年)

担当業務

病理検査

患者さんが治療を選択するために
正確な情報を医師に返す責任ある仕事です。

わたしたちの職場

検査技術部は、生理検査室、細菌検査室、輸血検査室、病理検査室、内視鏡検査室、処置室から患者さんの治療に貢献しています。血液・生化学・一般検査は外部委託によるブランチ検査室です。臨床との接点を重視し、生理検査では認定技師による超音波検査や心電図をはじめ肺機能、脳波、神経生理、血圧脈波等の検査。細菌検査では一般細菌、結核 (PCR 含む) 等の検査。輸血検査では認定技師による輸血製剤の管理、認定技師による骨髓検査等の検査。病理検査では細胞検査士による細胞診、充実した機器を備えた組織検査。内視鏡検査では様々な場面で認定技師による介助。処置室では直接患者さんの採血も実施しています。更に、病院検査技師だからこそ活躍の場は、その部屋にとどまらず、NST (栄養サポートチーム) や ICT (感染制御チーム) などチーム医療の一員としても活動しています。今後も、病院検査室として患者さん中心に活躍の場を広めるために邁進する検査室です。



仕事のやりがい

病理検査は、主に腫瘍に関し直接治療に影響を与える最終検査と考えてます。ISO15189 の基準を認定されている確固たる基盤のうえで、組織標本作製や細胞診検査には材料処理や細胞診断工程に、教科書にはない様々な知識や技術的要素が求められます。特に術中迅速検査においては検体提出から 3-40 分以内に結果を報告しなければなりませんがこの検査結果次第で治療方針が大きく変わりますので、ハードですが good job 目指してやりがいを感じています。

当院に就職したきっかけ

当時はまだ古い建物でしたが、総合病院で大阪駅から徒歩圏内という立地条件に今後の可能性を感じました。また、多くの患者さんが集まる病院なので、様々な経験を積むことで、技師としてのスキルを向上できると思ったからです。また、細胞検査士になりたくて多くの症例を有する職場が必須でした。最近では日本医書出版協会認定書店も 4 店舗でき、医学書を手に入れやすい環境は、就職する上でこころ強い条件となるでしょう。

1日のスケジュール

8:45

- ・機器始業点検
- ・オーダ受付
- ・組織検体/切り出し・包埋・薄切・染色
- ・組織診標本チェック
- ・細胞検体/検体塗沫・染色
- ・細胞診結果送信

12:00

昼休み

13:00

- ・特殊染色
- ・組織診報告書チェック
- ・細胞診スクリーニング

15:00

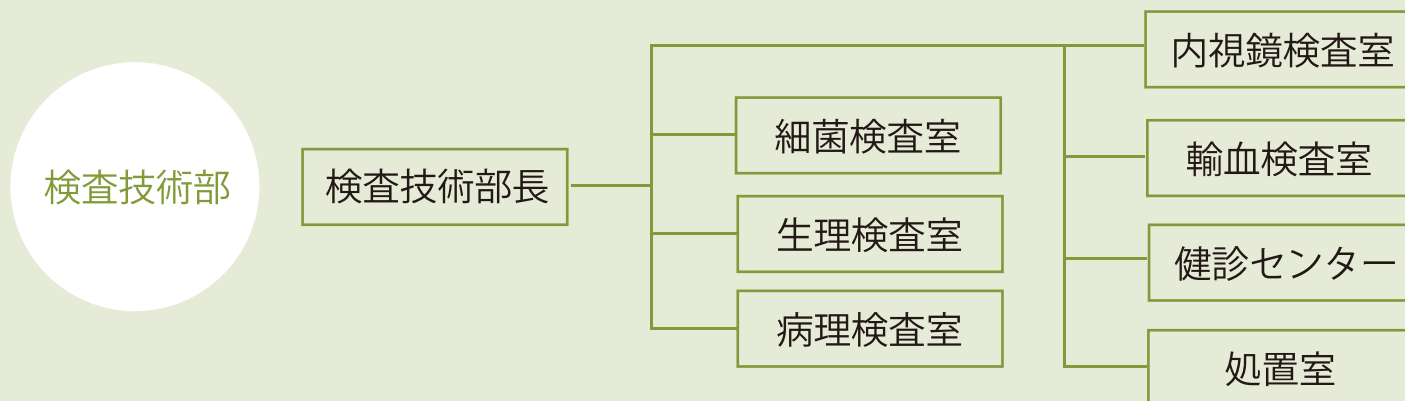
- ・内視鏡検体等
- ・当日生検処理
- ・術中迅速検査
- ・ベッドサイド細胞診処理

17:15

業務終了



組織図



資格取得者数 (※2015年6月現在)

細胞検査士	4人	超音波検査士	11人	糖尿病療法指導士	3人
認定消化器内視鏡検査技師	7人	認定輸血検査技師	2人	認定血液検査技師	1人

※その他資格取得多数

Q&A (臨床検査技師についての質問)

- Q** 教育体制について教えてください。
- A** 教育プログラムに基づき段階的に技術・知識の習得をしてもらえるようにしています。また院外の研修会や学会にも積極的に参加してもらっています。
- Q** 他職種とのかかわりについて教えてください。
- A** 処置室や内視鏡検査室のように医師や看護師と協力して業務をおこなったり、ICTやNSTなどにもチームの一員として参加しています。また、院内の他職種の方だけでなく、糖尿病患者さんや市民講座等の集いで講師として活躍する技師もいます。
- Q** 求める人材像について教えてください。
- A** 国家試験に合格して免許を手にした時は検査技師としてスタートラインに立っただけです。検査の分野は多岐にわたりますが、何事にも興味を持って意欲的に知識や技術を習得しようとする方がいいですね。



社会福祉法人 恩賜財団 済生会
大阪府済生会中津病院

〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田二丁目10番39号
Tel: (06)6372-0333 Fax: (06)6372-0339

診療科や施設など詳細・最新情報はホームページをご覧ください。

<http://www.nakatsu.saiseikai.or.jp>

